

「生涯現役社会の実現に向けた就労のあり方に関する検討会」ヒアリング資料

平成25年3月13日

シルバー人材センターにおける高齢者の就労の現状と課題

1 シルバー人材センターの概要

- ① リーフレット「あなたのまちのシルバー人材センター」
- ② 「会員の実態に関する調査」結果

2 シルバー人材センターが行っている事業

- リーフレット「まちをつくる まちがいきる 地域社会の担い手 シルバー人材センター」
 - a 地方自治体と連携した事業
 - b 会員の専門性・能力を生かす事業
 - c 地域の技能・技術の継承事業
 - d ボランティア活動

3 課題

- ① 入会時に会員の能力・経験等を把握するとともに、地方自治体等の協力を得てニーズを把握し、就業機会の拡大に努める。
 - a 屋内の仕事を希望をする。
 - b 希望職種以外の仕事をしたくない。
- ② 地域のニーズに対応した技能講習・研修を行い、ミスマッチの解消に努める
 - a 剪定・除草の仕事は多い。
 - b 発注者は技量等を求める。

あなたのまちの シルバー人材センター



公益社団法人福津市シルバー人材センターの育児支援
今や二人は大の仲良し、お母様も安心して、仕事に専念されてます。

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

シルバー人材センター事業

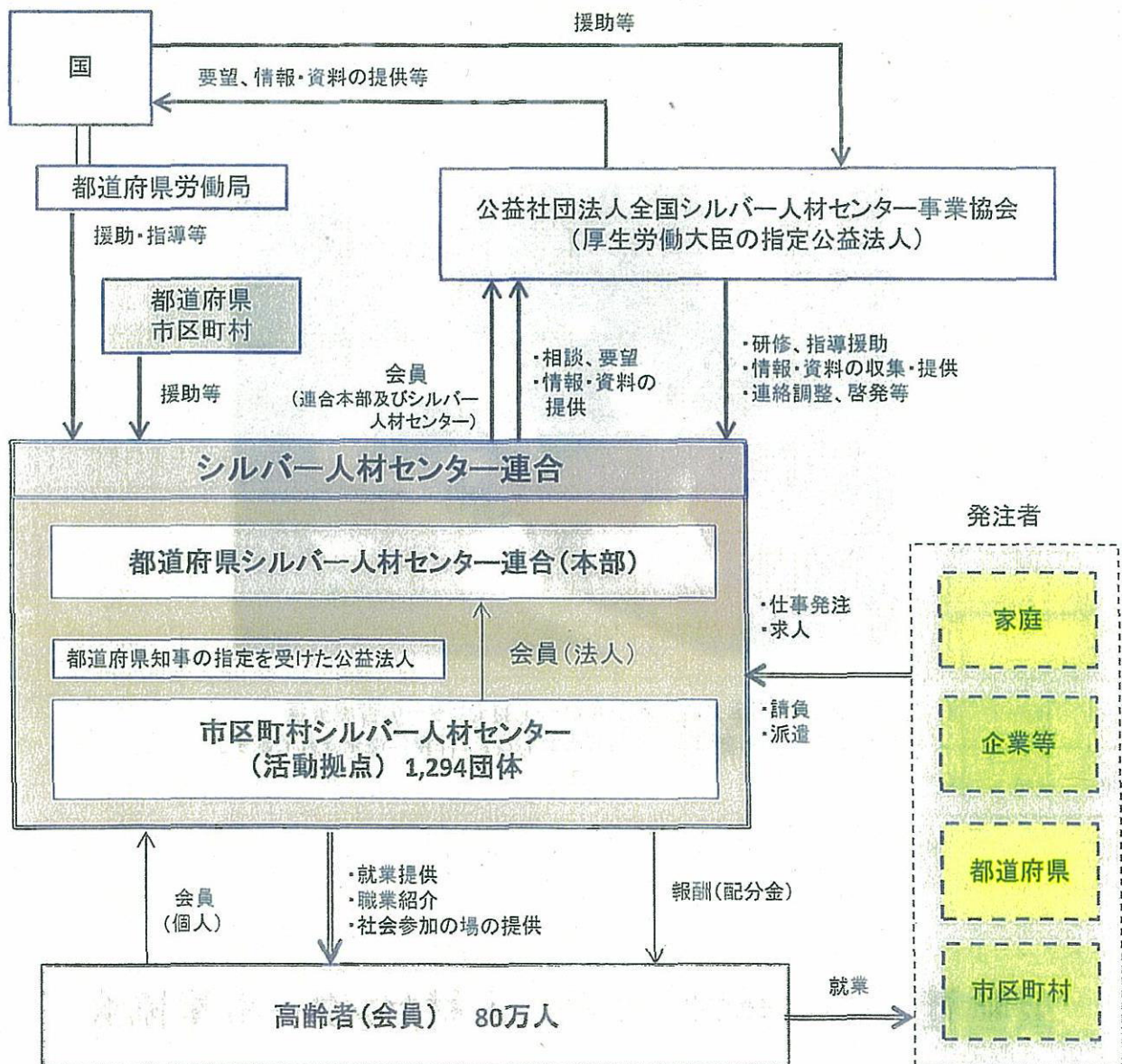
目的

地域の高齢者が、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、

- ①長年培った知識・経験・技能を生かして就業することにより、
- ②豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいを充実するとともに、
- ③地域に活力を生み出し、地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的としています。

体系

設置根拠: 高齢者等の雇用の安定等に関する法律(昭和46年法律第68号) 第41条～第48条



—シルバー人材センターの仕組み—

発注者

家庭・企業・公共団体等
仕事の発注にあたって

- 公益な団体ですので、収益を目的にしていません。安心して仕事をお任せいただけます。
- インターネットで頼みたい仕事をお気軽にお申し込みになれます。
シルバーしごとネット
<http://shigoto.sjc.ne.jp>
- 仕事は、センターが責任を持って完成または遂行いたします。
- 会員は、臨時的かつ短期的な就業を条件にしていますので、ひとりの会員が長期にわたる就業はしておりません。
ただし、特別な知識、技能を必要とする仕事については、継続的に就業することもできます。
- 事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は、職業紹介事業やシルバー派遣事業として利用することができます。
- 高齢者の就業ですので、危険・有害な作業を内容とする仕事は、お引き受けしておりません。

仕事の発注/
契約金の支払い

臨時的、短期的な
仕事(請負・委任)

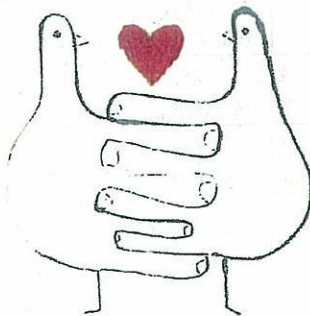
仕事の受注/
契約内容の履行

シルバー
人材センター

希望する
職種の登録

仕事の
提供・就業

配分金の
支払い



会員

入会を希望する方は

- 原則60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同していただいた方
- 入会説明を受け、入会申込書を提出した方(理事会の入会承認が必要です)
- 定められた会費を納入していただける方

会員がシルバー人材センターで働く場合には

- 会員は、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。
- 会員は、シルバー人材センターから請負または委任及びシルバー派遣の形式により仕事を引き受けます。
- 会員は、公平な就業機会を得るため、通常、ローテーションにより就業します。
- 会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。
- 職業紹介やシルバー派遣で働いた場合は、賃金として受け取ります。

■ 仕事以外にもボランティア活動やサークル活動などにも参加できます。

就業規約とシルバー保険

- 会員が安全・適正に就業できるように、センターには会員の総意によって定められた就業規約(約束ごと)があります。
- 就業中又は就業途上で万一けがをされた場合などには、シルバー団体保険による支払があります。

全国に広がるシルバーパワー

シルバー人材センターは、事業創設から35年。今では、全国1,294団体、約80万人の会員がそれぞれの地域で生き生きと活動しています。

年度 (西暦)	昭和55 (1980)	60 (1985)	平成元 (1989)	5 (1993)	10 (1998)	15 (2003)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)
団体数	92	283	432	661	1,328	1,866	1,332	1,329	1,332	1,298	1,294
会員数 (千人)	46 (72/28)	130 (71/29)	205 (68/32)	308 (66/34)	539 (66/34)	762 (67/33)	754 (67/33)	764 (67/33)	792 (67/33)	787 (68/32)	763 (68/32)
入会前の 職歴(千人)	公務員	—	14 (84/16)	23 (83/17)	39 (81/19)	53 (79/21)	73 (76/24)	71 (75/25)	71 (75/25)	69 (75/25)	67 (75/25)
		事務系	—	—	23 (81/19)	27 (81/19)	34 (79/21)	32 (77/23)	31 (77/23)	30 (77/23)	29 (77/23)
			—	—	13 (82/18)	17 (83/17)	20 (82/18)	19 (82/18)	18 (82/18)	17 (82/18)	16 (82/18)
			—	—	3 (70/30)	9 (66/34)	19 (64/36)	21 (64/36)	22 (65/35)	22 (66/34)	21 (66/34)
	会社員等	—	67 (83/17)	97 (79/21)	212 (68/32)	350 (67/33)	561 (69/31)	577 (68/32)	588 (68/32)	615 (68/32)	617 (69/31)
		事務系	—	28 (81/19)	37 (76/24)	46 (71/29)	67 (69/31)	100 (66/34)	104 (63/37)	107 (63/37)	112 (62/38)
			—	38 (83/17)	61 (81/19)	90 (79/21)	142 (80/20)	234 (82/18)	222 (82/18)	223 (82/18)	231 (83/17)
			—	—	76 (53/47)	141 (54/46)	227 (57/43)	251 (57/43)	258 (58/42)	270 (58/42)	274 (59/41)
	自営業	—	17 (77/23)	22 (73/27)	34 (67/33)	47 (66/34)	80 (67/33)	74 (67/33)	75 (68/32)	77 (69/31)	74 (70/30)
		無職	—	13 (12/88)	14 (14/86)	21 (14/86)	26 (22/78)	48 (26/74)	33 (23/77)	30 (23/77)	29 (25/75)
			—	19 (52/48)	48 (51/49)	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—
会員の平均年齢 (歳)	—	—	—	69.0	68.8	68.8	69.8	70.1	70.2	70.3	70.6
就業実人員 (千人)	16	82	151	225	406	606	628	627	642	643	630
契約金額 (億円)	42	299	686	1,101	1,964	2,916	3,270	3,198	3,070	3,066	3,032

注1: 平成5年度、10年度 入会前の職歴は、国庫補助対象団体の合計値。

注2: 四捨五入により、合計値が一致しない場合がある。

注3: 会員数の上段は実数、下段は男女比(%)

シルバー人材センター事業 統計年報より

作成 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

まちをつくる まちがいきる 地域社会の担い手 シルバー人材センター事業



✓ 地域貢献

シルバー人材センターは、地方公共団体と連携し、地域住民の生活をサポートしています。

✓ 地域再生

シルバー人材センターは、さまざまな活動を通して地域再生にも大きく貢献しています。

✓ 高齢者の生きがいづくり

シルバー人材センターは、就業や社会参加活動を通して高齢者の健康で生きがいのある生活づくりをサポートします。

商店街の活性化に貢献するシルバー人材センター



空き店舗を活用した「シルバープラザ」を開設

市の活性化計画の一環として商店街の一角に、シルバー本町プラザ『とんとん館』がオープン。子育て支援「子育てばあばといっしょにあそぼ!」や親子広場、会員手づくりの民芸品の販売等で、街の賑わいを取り戻すことに貢献中。



地元商店街との連携で街に活気を

中心市街地の活性化及び子育て支援を目的とした託児所「こども広場・キッズパラダイス」を駅前の商業ビルの一室に開設。安心して買い物を楽しむことができると人気を呼んでいます。



大正ロマンの文化財を市民の賑わいスペースに

〇〇市商店街活性化計画の一翼を担い、市、商工会議所、商店街組合等と連携し、近代化遺産である建物を市民の賑わいスペースに改修。茶房の経営を始め、学童保育、子育て支援事業等多様な事業の展開で地域活性化に大きく貢献しています。

遊休農地の利用等で農業・環境の振興を図る



シルバー農園で食の安全を

高齢化の進行による農業後継者問題等から遊休農地・休耕地が増えている中、農業の振興に役買う「シルバー農園事業」に注目が寄せられています。食の安全と顔の見える野菜づくりをめざしています。



学校給食の残滓で給食の食材を

学校給食の残滓を譲り受け、シルバー農園で有機肥料として使われています。農園でのジャガイモ等収穫物の半分は、学校給食用の食材として提供しています。



地方と都会の交流で街に活力を

「自然豊かな地方の魅力を味わってもらおう」と、首都圏の会員や家族を地方に呼び、地場特産の果物や野菜の栽培体験を通じて交流を図るユニークな事業がスタート。特産品のPRを始め、観光の振興に役買っています。

環境の保全と美しい街づくりに貢献



いっぱい花々で道行く人の心を和ませる

フラワーロード（県道）には、センターが「道路里親」となって植付けた色とりどりの花々が心癒される街を演出し、道行く人々の心を和ませています。



緑のリサイクル事業

市の環境基本条例の制定に伴い「緑のリサイクル事業」を推進。剪定後の枝葉を堆肥化して農作物や花卉の生産・販売を行うほか、カブトムシ等を養殖し次代を担う子ども達への環境教育にも一役買っています。



地場産業の活性化と環境保全

夕顔栽培農家が減少していることからJAの指導の下に、栽培に挑戦し、かんぴょうとして商品化。また商工会との連携により「ゆうがお茶」の原料化にも成功。地場産業の活性化と環境保全に役立つ活動として注目を集めています。

教育・子育て支援

子ども達の健やかな成長と笑顔を

児童の安全見守り



登下校の見守り

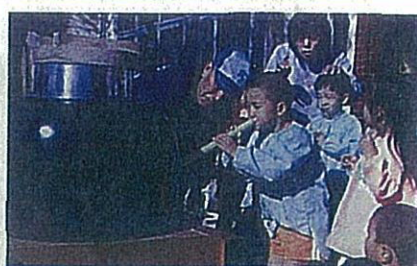
「安全で安心なまちづくり条例」の制定を契機に「シルバー子ども見守り隊」を発足させ、市内全域で登下校時の児童の安全確保に活動しています。高齢者と子ども達とのほのぼのとした交流も芽生えています。



安心・安全な地域づくりに貢献する駅前民間交番

安心・安全な街づくりの一環として、地元の商店街や百貨店が中心となって開設した駅前民間交番では、2人の会員が常駐し、日中の見張り番を行っています。

子ども未来推進



地域の伝統や文化を子ども達に伝えたい

地元ライオネスクラブから寄贈された移動式かまどを持参して、市立幼稚園を巡回訪問。園児も参加し、昔ながらのご飯炊きを手間隙かけながら行います。最後には、みんなで試食することで「食」の大切さを体感してもらう取組みを行っています。

子育てを応援します



広場開設で笑顔の賑わい

「市民が安心して子供を生み育てることのできる街づくり計画」に沿い、商店街連合会と連携し、空き店舗に「託児ルーム・ララキッズ」を開設。買い物時のお子さんの一時預かりを始め、子育て・育児相談にも応じています。



子育てと仕事の両立を支援する

出生率の低下による地域社会の活力等への影響が懸念されている中、子育ての不安と負担の解消、子育てと仕事の両立を目的に、市と連携し、母子家庭等に対する生活援助、保育・育児支援サービスを行っています。



“ゆっくり勉強”のお手伝い

「音楽会や観劇、各種講座に参加し勉強をしたいが子どもがいるから」と、あきらめている方はいませんか。催し会場に出張し“一時預かり”で、たまにはゆっくり勉強をしていただく支援も行っています。

教育・文化で地域貢献を



退職教員が先生となって放課後の勉強をみる

低学年の児童を対象に放課後の約1時間半、空き教室を利用して国語と算数の「おさらい教室」がスタートしました。先生は、元教員等の会員です。



体験学習活動でふれあいづくりを

子ども達には、地域の文化や自然を守ってほしいと願っています。一方、子ども達との交流を深めることは、会員の“いきがい”にもつながります。今日は、へちま苗の植えつけ体験で、お互いの交流を深めました。



総合学習で共同しています

総合学習の一環として、野菜の栽培を通じて収穫の喜びを体験し、情操を養うことを目標に、学校農園を利用して生徒と会員との共同によるジャガイモの栽培管理を行っています。今日は植え付け作業の準備を行っています。

いつまでも住みなれた地域で 介護予防・生活支援

介護予防活動



楽しみながら介護予防を

あるときは銭湯で、またあるときには市民プラザを会場に、技能を持った会員が講師となって介護予防のためのさまざまな講座が開かれています。蘭の花の栽培や大人の塗り絵教室等、会場は笑い声に包まれ、どの講座も毎回定員オーバーの人気振りです。



生きがいがつくりを応援します

地域の高齢者のためのサロン“めぐりあい元氣工房”が開設されました。ガラス張りの室内は、高齢者の明るい声で賑わっています。高齢者同士が気軽に交流することで、閉じこもりや社会的孤立の解消に役買っています。



傾聴ボランティア活動

地域の高齢者に孤独感を与えないよう、センターに登録の高齢者世帯からの要請があれば、いつでも話し相手を派遣する傾聴ボランティアに注目が寄せられています。訪問する会員は、時にはうなずきながら、一生懸命に耳を傾けています。

日常生活を支援します



支えあいの心を大切に

自立した生活の継続と要介護状態の進行を防止するため、介護に関する講話や寝たきり予防体操、室内清掃、外出援助、食材の買い物、簡単な大工仕事等さまざまなニーズに応じて、住みなれた地域で安心して暮らせるサービスを提供しています。

安心・安全の環境づくり



お助け隊“すぐいくゾウ”の活動

高齢者世帯では、電球1個の交換でも助けが必要です。生活面での困りごとにもすぐ駆けつけるお助け隊。いつでも直ぐに出向いていく“すぐいくゾウ”が高齢者の生活を守っています。

専門技術を活かした介護で活躍



高齢者福祉サービス補完事業

高齢化の著しい進行に伴い、十分な介護サービスが受けられない高齢者が増加しつつあります。また、福祉施設での職員の不足等がみられる中、地域包括支援センター等の専門分野の介護現場でも、有資格会員のホームヘルパー技能が大いに活かされています。

医療費と介護保険で
約500億円
削減に寄与



会員(就業者)

一般高齢者

一般の高齢者に比べて就業している会員の年間の総医療費の状況を調査研究した“報告書”で、会員は一般高齢者に比べ、年平均(換算)で6万円も下回り、介護保険と合わせると地域医療・介護の財政軽減に大きく寄与していることが明らかになっています。

(国全体では、年間約500億円の削減につながります。)

※報告書は(社)全国シルバー人材センター事業協会発行



企画提案方式事業

地域社会における「教育」「子育て」「介護」「環境」分野の需要に対応するため、シルバー人材センター連合と地方公共団体が連携し、共同で企画提案した事業を行うものです。

シルバー人材センター 入会動機別新入会員数

区分	平成23年度	平成15年度
合計	114,263 (100.0)	149,063 (100.0)
生きがい、 社会参加	35,871 (31.4)	28,890 (19.4)
仲間作り	4,232 (3.7)	
時間的余裕	13,945 (12.2)	
健康維持・ 増進	29,923 (26.2)	77,220 (51.8)
経済的理由	25,740 (22.5)	34,199 (22.9)
その他	4,552 (4.0)	8,754 (5.9)

資料出所:シルバー人材センター事業統計年報

注:上段は実数、下段は構成比(%)

シルバー人材センター 退会理由別退会会員数

区分	平成23年度	平成15年度
合計	137,339 (100.0)	116,336 (100.0)
病気(本人)	28,706 (20.9)	27,295 (23.5)
シルバー事業を 通じて就職	1,385 (1.0)	11,076 (9.5)
その他で就職	12,888 (9.4)	
死亡	5,513 (4.0)	6,300 (5.4)
転居	3,607 (2.6)	4,471 (3.8)
希望する仕事なし	7,593 (5.5)	7,433 (6.4)
就業機会なし	6,016 (4.4)	3,463 (3.0)
家庭の事情 (介護等)	9,002 (6.6)	56,298 (48.4)
会費未納	19,733 (14.4)	
加齢	14,357 (10.5)	
他団体等への 加入	267 (0.2)	
センター運営に 対する不満	412 (0.3)	
未回答(不明)	4,806 (3.5)	
その他	23,054 (16.8)	

資料出所:シルバー人材センター事業統計年報

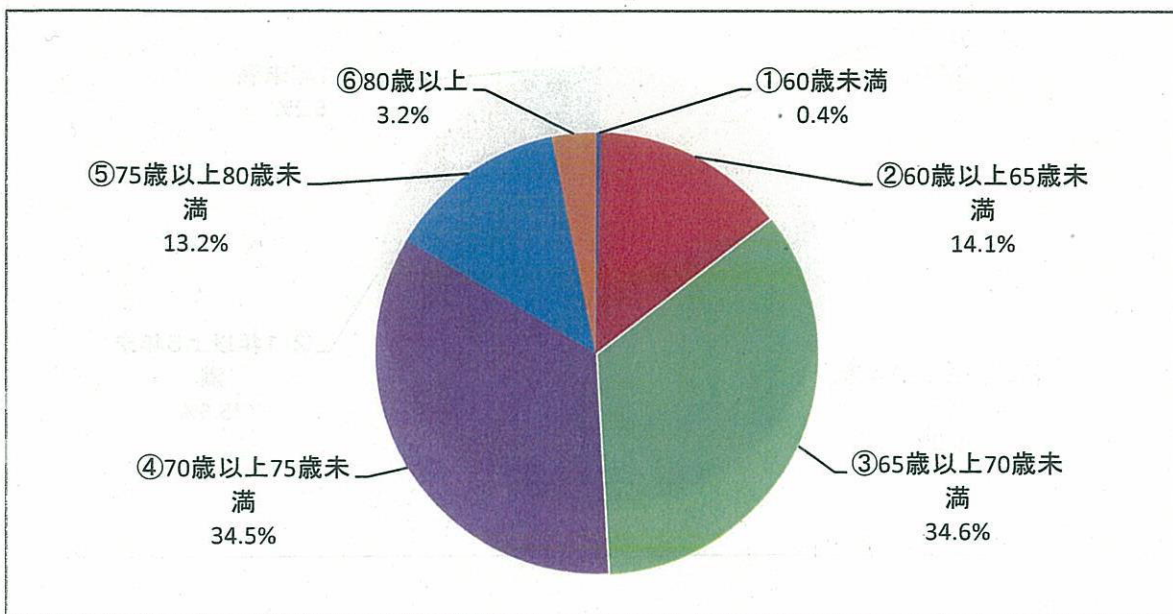
注:上段は実数、下段は構成比(%)

「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

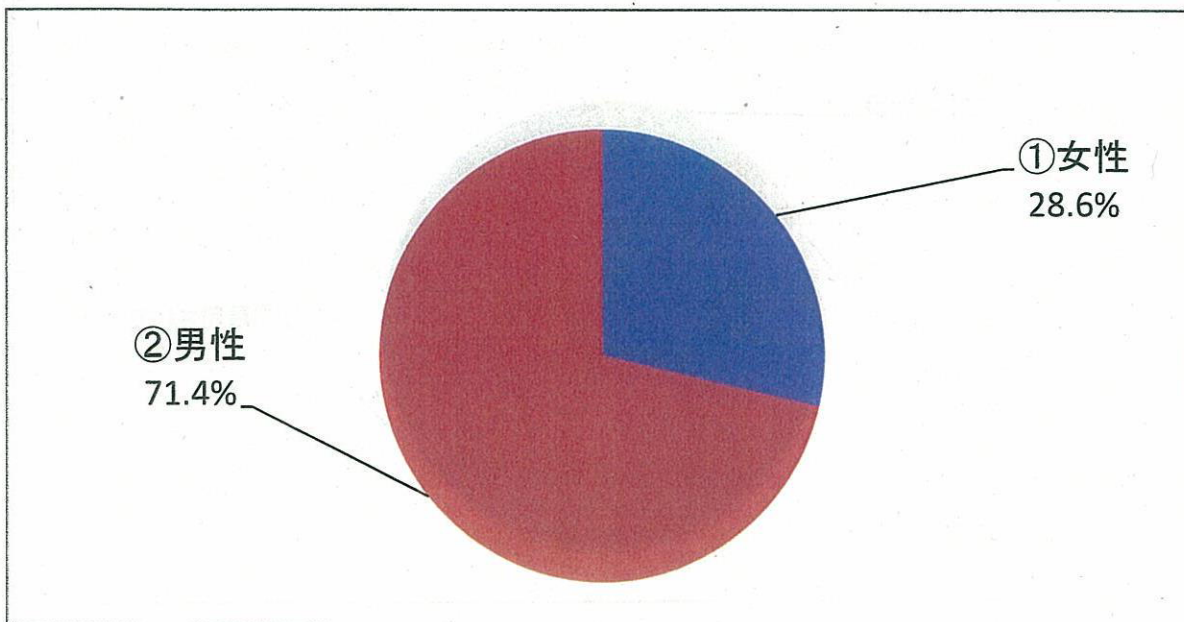
1 会員の年齢(SA)

	回答数	(%)
①60歳未満	38	0.4%
②60歳以上65歳未満	1,382	14.1%
③65歳以上70歳未満	3,382	34.6%
④70歳以上75歳未満	3,372	34.5%
⑤75歳以上80歳未満	1,291	13.2%
⑥80歳以上	317	3.2%
合計	9,782	100.0%



2 会員の性別(SA)

	回答数	(%)
①女性	2,800	28.6%
②男性	6,992	71.4%
合計	9,792	100.0%

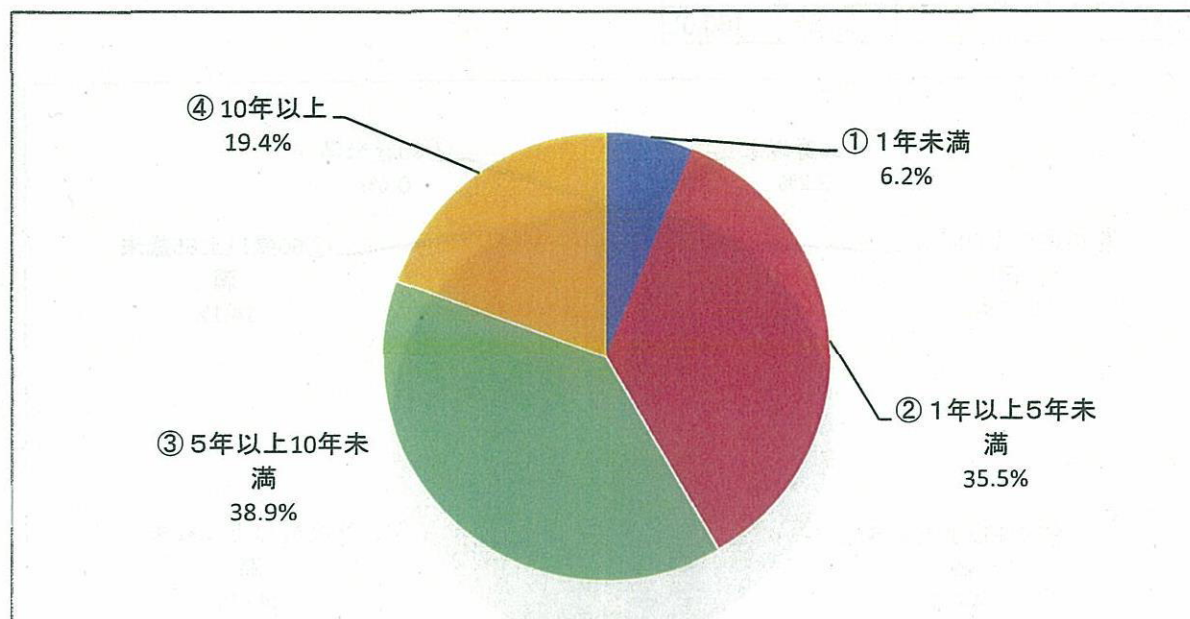


「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

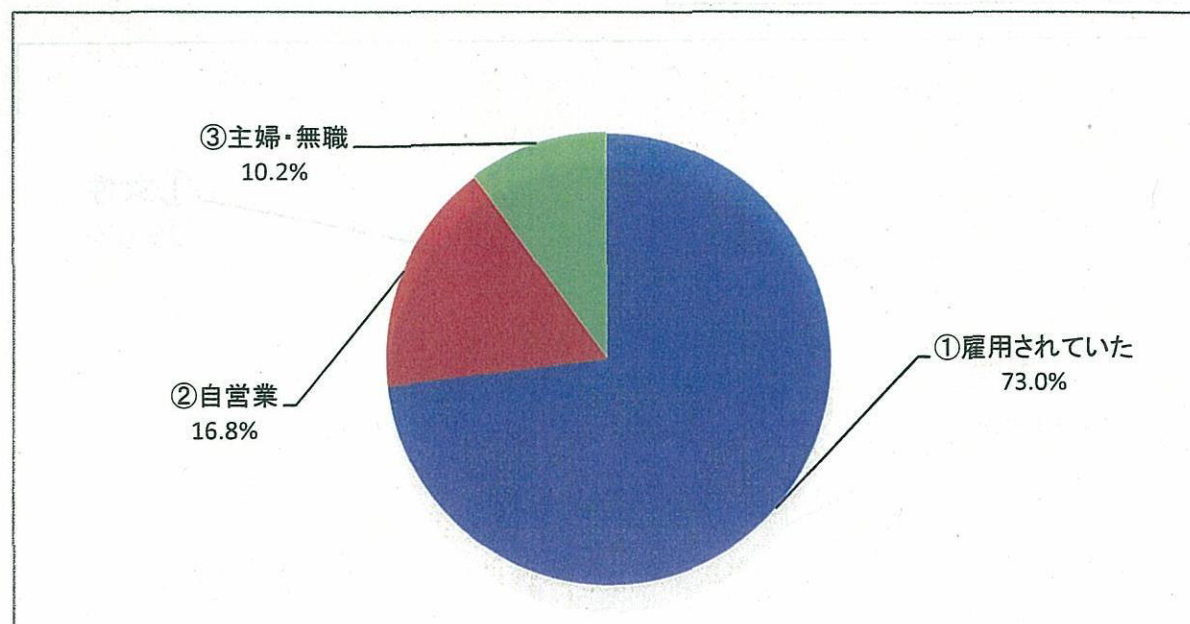
3 会員になってからの経過年数(SA)

	回答数	(%)
① 1年未満	606	6.2%
② 1年以上5年未満	3,464	35.5%
③ 5年以上10年未満	3,800	38.9%
④ 10年以上	1,900	19.4%
合計	9,770	100.0%



4 会員になるまでの働き方(SA)

	回答数	(%)
①雇用されていた	7,115	73.0%
②自営業	1,636	16.8%
③主婦・無職	991	10.2%
合計	9,742	100.0%

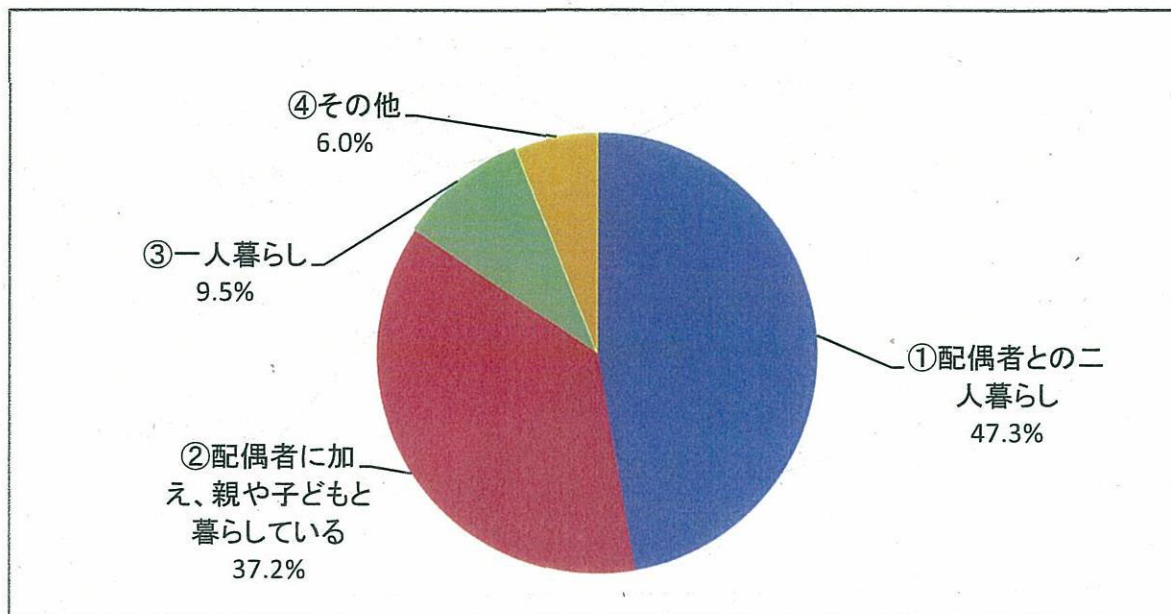


「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

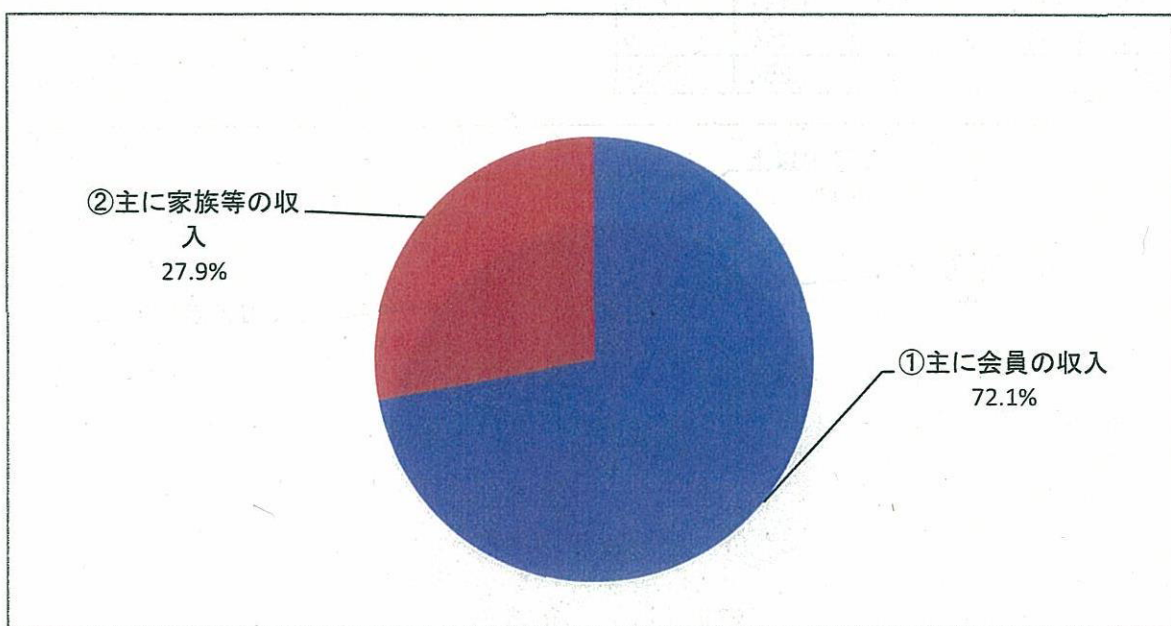
5 現在の家族構成(SA)

	回答数	(%)
①配偶者との二人暮らし	4,622	47.3%
②配偶者に加え、親や子どもと暮らしている	3,637	37.2%
③一人暮らし	926	9.5%
④その他	591	6.0%
合計	9,776	100.0%



6 生計のたてかた(SA)

	回答数	(%)
①主に会員の収入	7,023	72.1%
②主に家族等の収入	2,719	27.9%
合計	9,742	100.0%

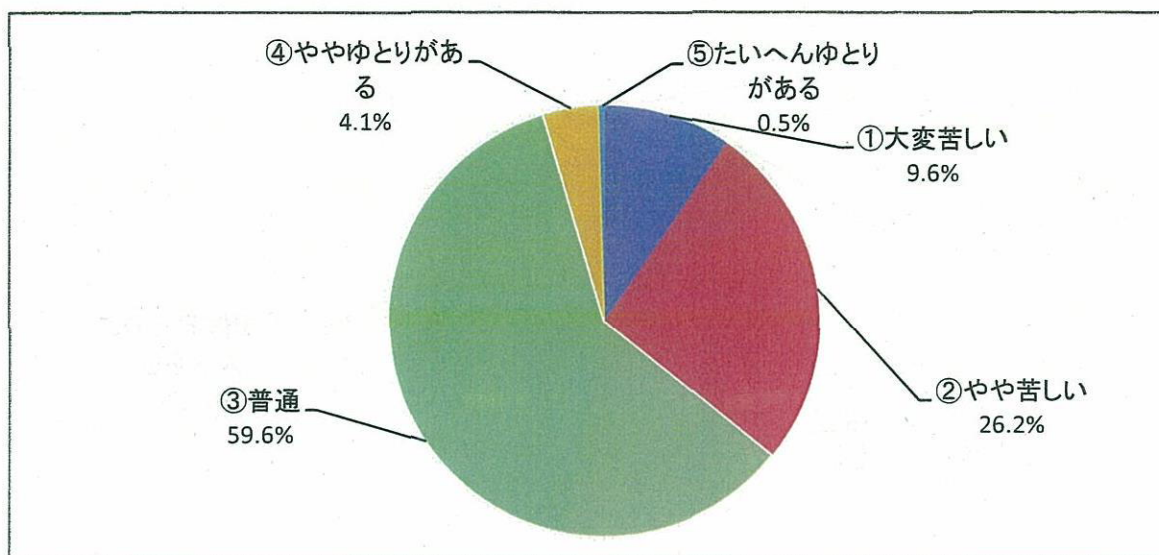


「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

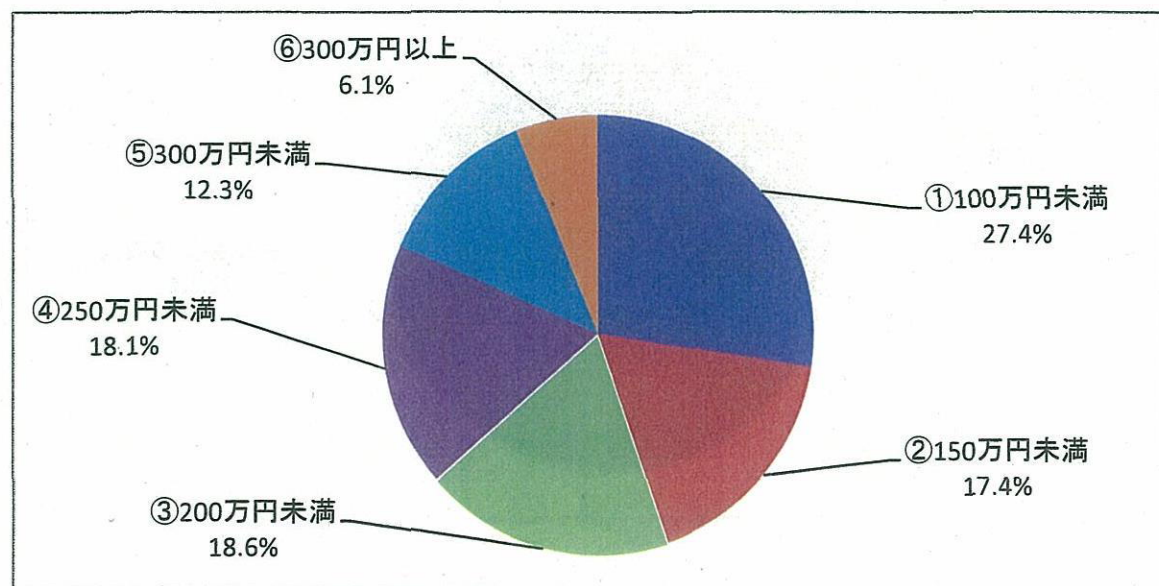
7 現在の暮らしの状況 (SA)

	回答数	(%)
①大変苦しい	936	9.6%
②やや苦しい	2,558	26.2%
③普通	5,830	59.6%
④ややゆとりがある	404	4.1%
⑤たいへんゆとりがある	48	0.5%
合計	9,776	100.0%



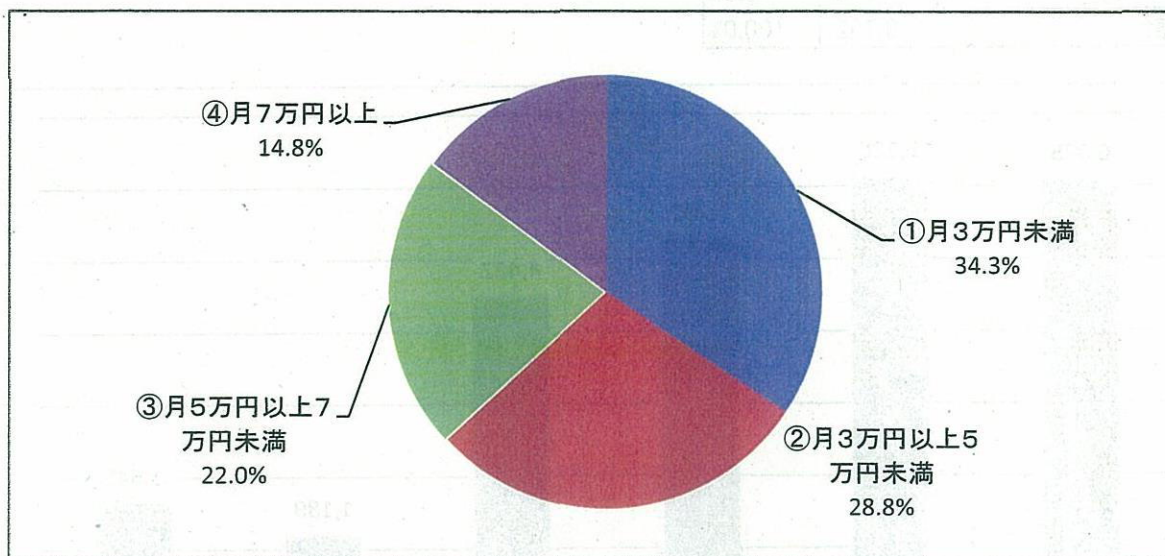
8 公的年金・恩給の収入額 (SA)

	回答数	(%)
①100万円未満	2,536	27.4%
②150万円未満	1,609	17.4%
③200万円未満	1,724	18.6%
④250万円未満	1,678	18.1%
⑤300万円未満	1,141	12.3%
⑥300万円以上	566	6.1%
合計	9,254	100.0%



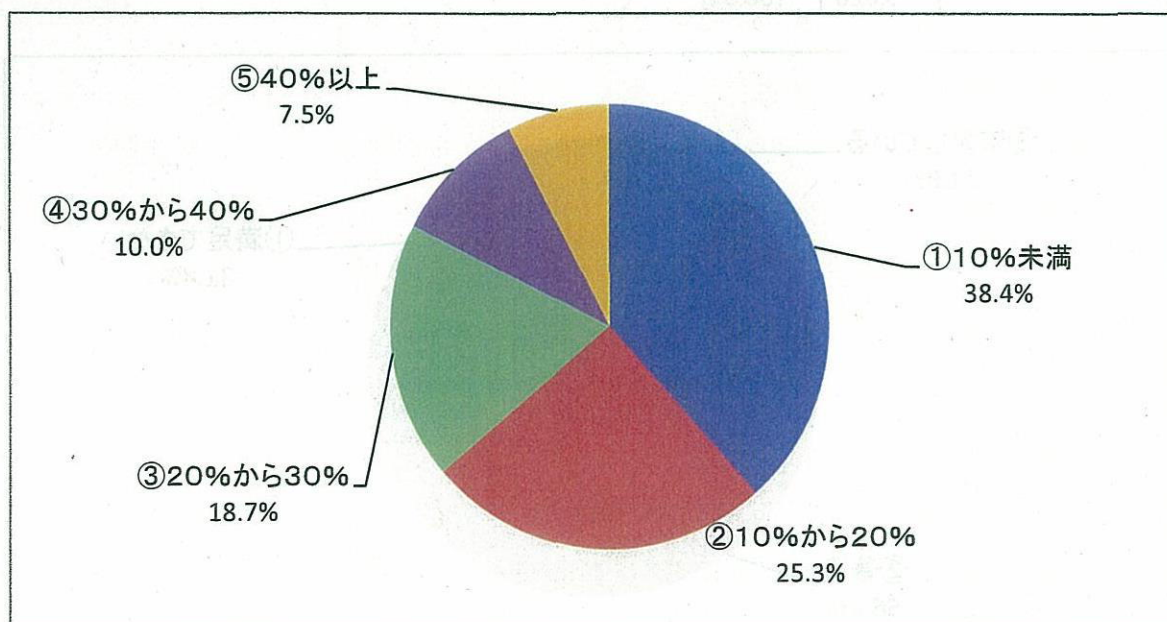
9 一ヶ月当たりの配分金収入(SA)

	回答数	(%)
①月3万円未満	3,265	34.3%
②月3万円以上5万円未満	2,739	28.8%
③月5万円以上7万円未満	2,097	22.0%
④月7万円以上	1,412	14.8%
合計	9,513	100.0%



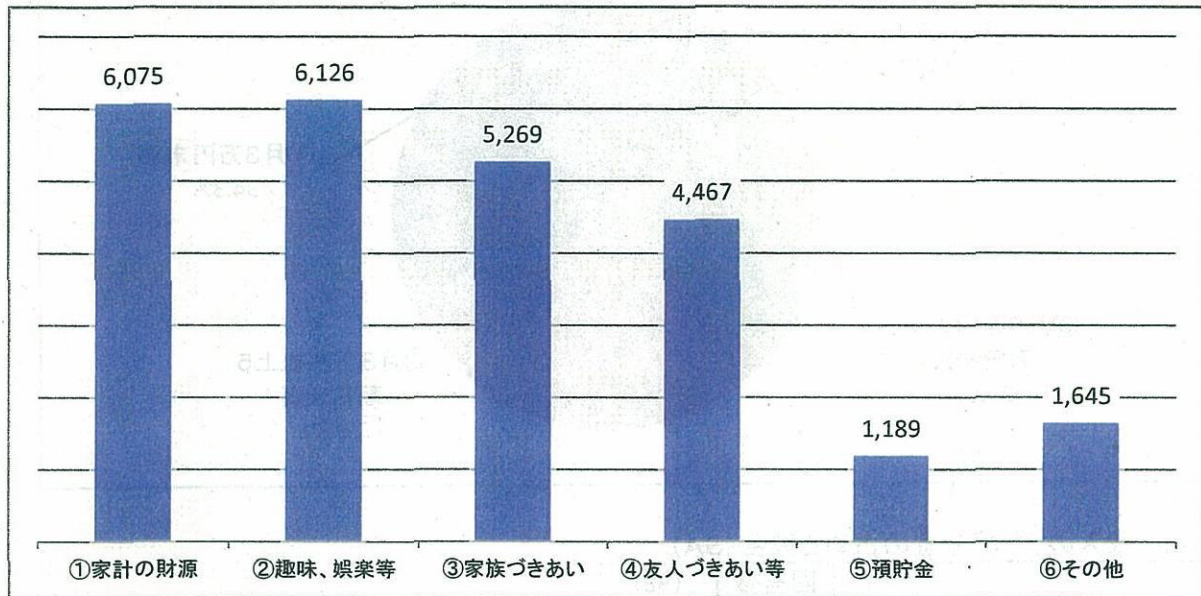
10 収入のうち配分金の占める割合(SA)

	回答数	(%)
①10%未満	3,535	38.4%
②10%から20%	2,334	25.3%
③20%から30%	1,726	18.7%
④30%から40%	923	10.0%
⑤40%以上	692	7.5%
合計	9,210	100.0%



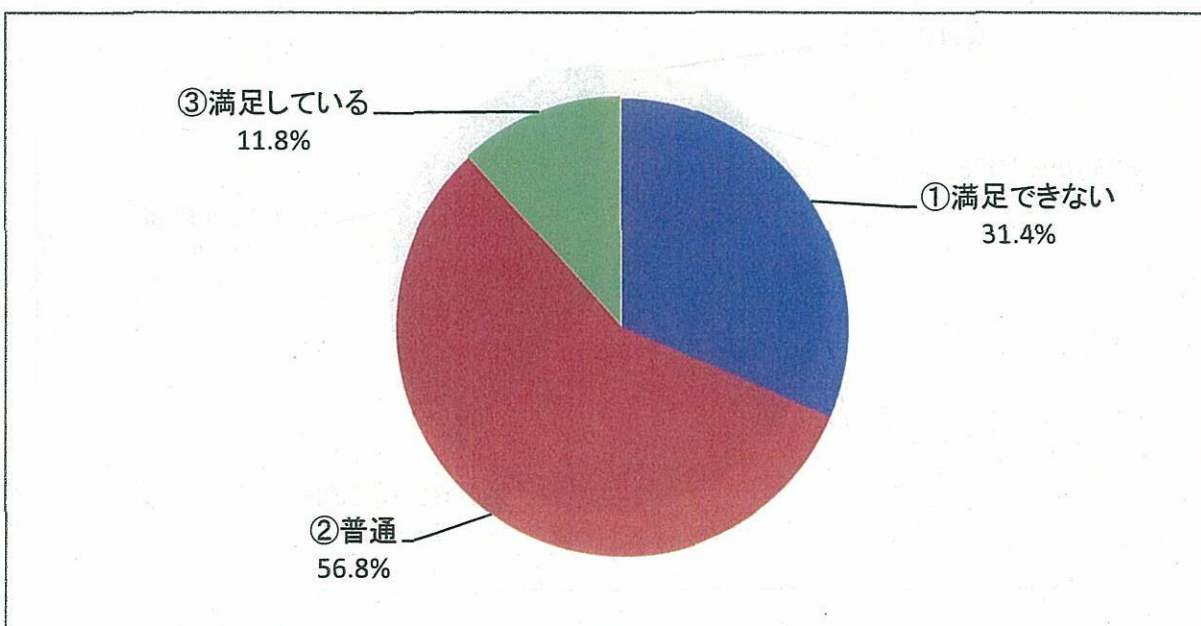
11 配分金の使途(MA)

	回答数	(%)
①家計の財源	6,075	62.0%
②趣味、娯楽等	6,126	62.6%
③家族づきあい	5,269	53.8%
④友人づきあい等	4,467	45.6%
⑤預貯金	1,189	12.1%
⑥その他	1,645	16.8%
合計	9,792	100.0%



12 配分金額への満足度(SA)

	回答数	(%)
①満足できない	3,025	31.4%
②普通	5,463	56.8%
③満足している	1,135	11.8%
合計	9,623	100.0%

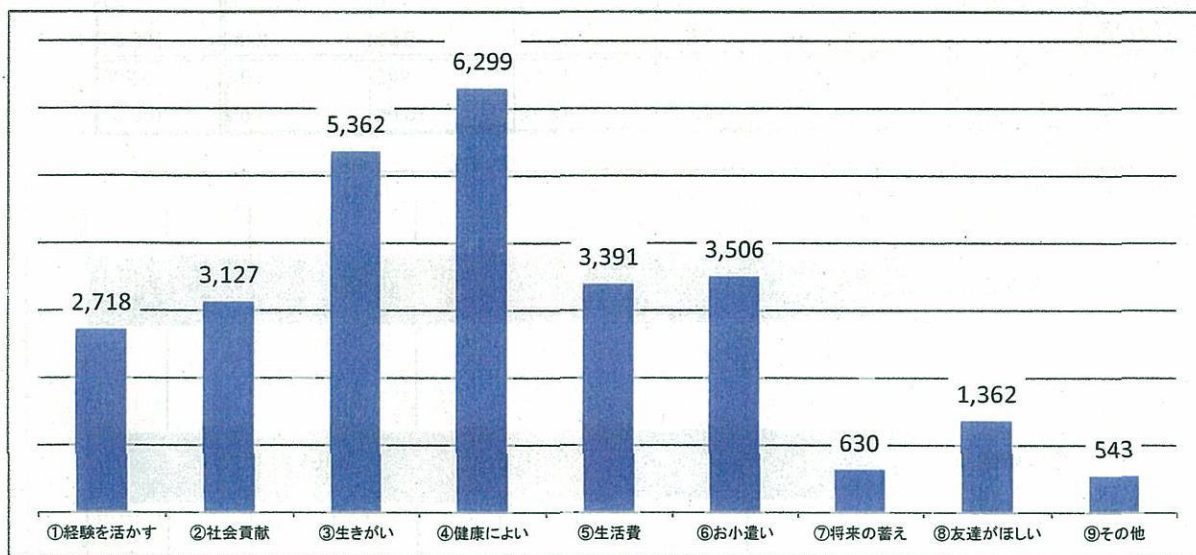


「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

13 シルバー人材センターで働く理由 (MA)

	回答数	(%)
①経験を活かす	2,718	27.8%
②社会貢献	3,127	31.9%
③生きがい	5,362	54.8%
④健康によい	6,299	64.3%
⑤生活費	3,391	34.6%
⑥お小遣い	3,506	35.8%
⑦将来の蓄え	630	6.4%
⑧友達がほしい	1,362	13.9%
⑨その他	543	5.5%
合計	9,792	100.0%



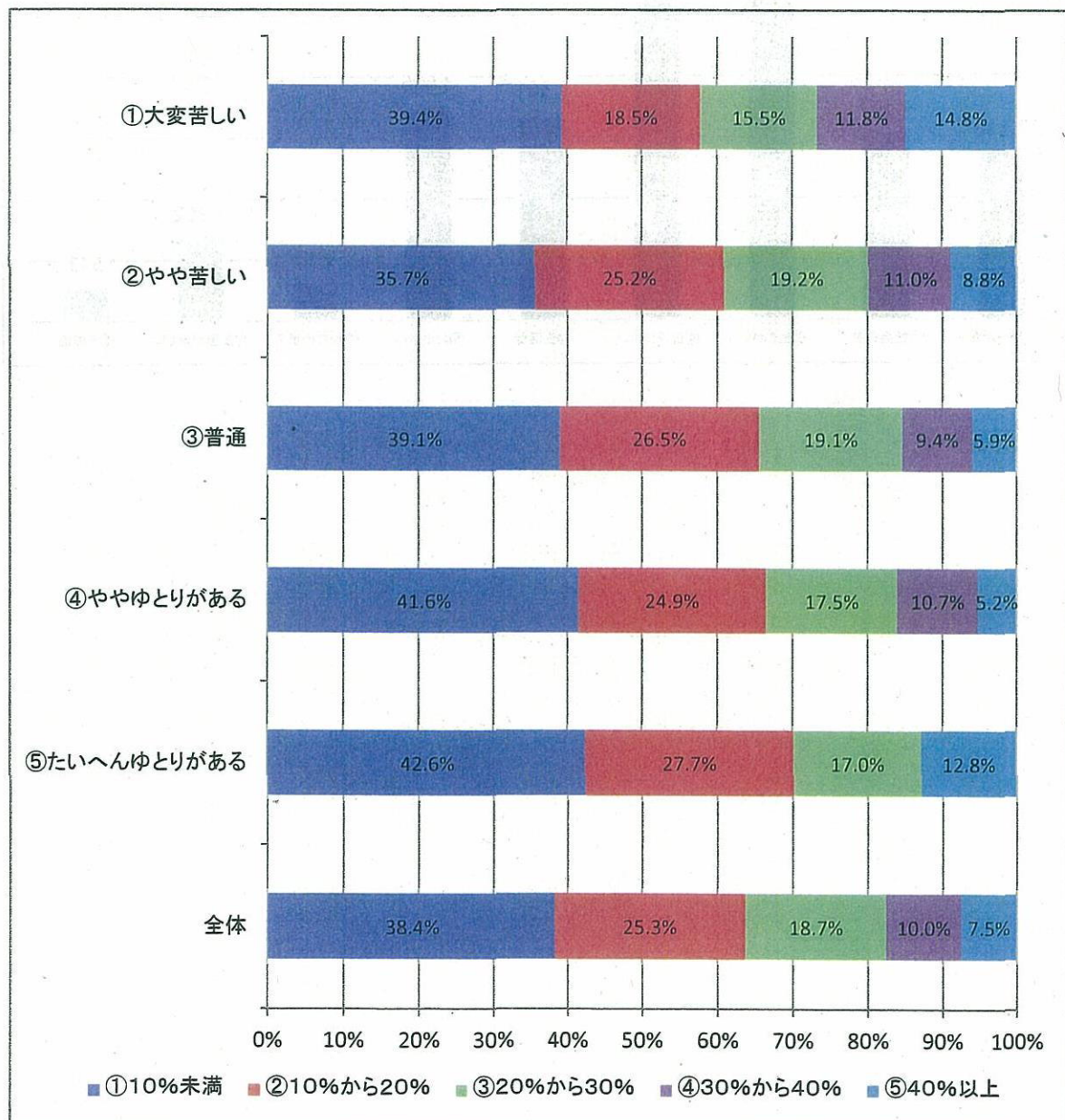
「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

7 現在の暮らしの状況(SA) と

10 収入のうち配分金の占める割合(SA)

		①10%未満	②10%から20%	③20%から30%	④30%から40%	⑤40%以上	合計
①大変苦しい	回答数	337	158	133	101	127	856
	比率	39.4%	18.5%	15.5%	11.8%	14.8%	100.0%
②やや苦しい	回答数	858	606	462	264	211	2,401
	比率	35.7%	25.2%	19.2%	11.0%	8.8%	100.0%
③普通	回答数	2,157	1,460	1,053	516	328	5,514
	比率	39.1%	26.5%	19.1%	9.4%	5.9%	100.0%
④ややゆとりがある	回答数	159	95	67	41	20	382
	比率	41.6%	24.9%	17.5%	10.7%	5.2%	100.0%
⑤たいへんゆとりがある	回答数	20	13	8	0	6	47
	比率	42.6%	27.7%	17.0%	0.0%	12.8%	100.0%
全体	回答数	3,531	2,332	1,723	922	692	9,200
	比率	38.4%	25.3%	18.7%	10.0%	7.5%	100.0%



「シルバー人材センター会員の実態に関する調査」 集計結果

平成22年9月調査

8 公的年金・恩給の収入額(SA)と

9 一ヶ月当たりの配分金収入(SA)

		①月3万円未満	②月3万円以上5万円未満	③月5万円以上7万円未満	④月7万円以上	合計
①100万円未満	回答数	1,017	716	471	252	2,456
	比率	41.4%	29.2%	19.2%	10.3%	100.0%
②150万円未満	回答数	541	475	354	205	1,575
	比率	34.3%	30.2%	22.5%	13.0%	100.0%
③200万円未満	回答数	512	486	409	273	1,680
	比率	30.5%	28.9%	24.3%	16.3%	100.0%
④250万円未満	回答数	487	451	387	322	1,647
	比率	29.6%	27.4%	23.5%	19.6%	100.0%
⑤300万円未満	回答数	343	318	266	193	1,120
	比率	30.6%	28.4%	23.8%	17.2%	100.0%
⑥300万円以上	回答数	179	163	113	102	557
	比率	32.1%	29.3%	20.3%	18.3%	100.0%
全体	回答数	3,079	2,609	2,000	1,347	9,035
	比率	34.1%	28.9%	22.1%	14.9%	100.0%

